

《プロジェクト名 完熟堆肥ストックヤードを活用した戸沢村園芸産地化推進プロジェクト》

市町村	戸沢村	対象地域	戸沢村	分野	園芸
実施主体名	山形もがみ農業協同組合	代表者氏名	代表理事組合長 市川 泰	住所又は主たる事務所の 所在地・連絡先	最上郡大蔵村大字清水1414 TEL(代表)0233-34-3232
実施主体構成	46名（園芸生産組合戸沢支店管内組合員）				

プロジェクト 目標（5年後）	産出額（増加額）	6,540千円(6,540千円)				
	独自の目標項目	園芸振興品目の栽培面積 18ha ⇒ 40ha（現状比222%） 園芸振興品目の販売金額 88,402千円 ⇒ 271,933千円（現状比308%）				
各年次目標	現 状	1年目（H22）	2年目（H23）	3年目（H24）	4年目（H25）	最終年（H26）
産出額	堆肥供給金額 0千円	0千円	4,084千円	4,616千円	5,532千円	6,540千円
独自の 目標項目	栽培面積 18ha 販売金額 88,402千円	22ha 143,960千円	25ha 176,747千円	28ha 195,574千円	34ha 233,007千円	40ha 271,933千円
プロジェクト 概要	◎実施方針	管内に中核的な完熟堆肥の受入・保管・供給施設を設置し、土づくり体制の整備により園芸産地化を目指す				
	○産出額の増大	完熟堆肥基準散布量の計画的投入と、行政と一体となった園芸振興計画に基づく栽培面積の拡大推進により増大を図る。				
	○雇用の創出	262人/日				
	○創意工夫	堆肥供給基盤がない当村に完熟堆肥の中核的な受入・保管・供給施設を設置し、堆肥供給資源に余裕のある他市町村より完熟堆肥を調達する受入体制の整備並びに安定的な完熟堆肥供給体制を確立し、土づくりを着実に推進し園芸振興を図る。				
	○実現性	村の予算措置として補正後に対応する旨の経費支援を確認している。堆肥供給先を村外畜産業者に確保し、受入計画も打診しており、設置予定地の地権者・周辺住民の賛意も得ている。園芸振興方針に基づく確実な堆肥需要が見込まれる。				
	○地域への波及効果	堆肥供給資源に乏しい市町村に対する堆肥供給体制のモデル的效果が期待できる。				
	○その他	環境保全型・資源循環型農業の確立				

		実施年度（平成 22 年度）	実施年度（平成 年度）
	事業内容	①ストックヤード設置②運搬車両・関連機械導入	